

全体目標・分野別目標及び施策

全体目標：誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての府民とがんの克服を目指す。

1. がん予防・がん検診の強化

がんを予防し、早期発見・早期治療で、
がんで亡くなる人を減らす

【1次予防：がんのリスクの減少】

- ①食生活・生活習慣の改善
- ②たばこ対策
- ③感染に起因するがん対策
(ウイルス、細菌など)

【2次予防：

がんの早期発見、がん検診】

- ①検診の受診率向上
- ②精度管理・検診従事者の資質向上

2. がん医療体制の整備・充実

患者本位の適切な医療を実現し、がん患者お
よびその家族の苦痛や精神的不安の軽減な
らびに療養生活の質の維持向上

- ①手術療法、放射線療法、薬物療法、
免疫療法の推進
- ②緩和ケア・支持療法の推進
- ③在宅医療の充実
- ④連携体制の強化
- ⑤小児がん及びAYA世代のがん対策
- ⑥ゲノム医療の普及
- ⑦その他治療機能の充実

(新) 新規医薬品、医療機器及び医療技術
の速やかな医療実装

3. がんとの共生社会の実現

がんになっても安心して暮らせる社会の
構築

- ①相談支援体制、情報提供体制の充実
- ②就労支援の強化
- ③社会的な問題への対応の充実
- ④小児・AYA世代、高齢者に対する支援
の強化

(新) アピアランスケアについて
(新) がん診断後の自殺対策について

(新) これらを支える基盤

がん教育・がんの正しい知識の普及啓発

がん登録の推進

(新) 人材育成の強化

(新) デジタル化の推進

(新) 患者・市民参画の推進

(新) 感染症発生・まん延時や災害時を見据えた対策